令和6年能登半島地震の災害支援状況について(令和6年3月末現在)

1 趣旨

令和6年能登半島地震松本市災害支援本部による被災地支援の状況について報告 するものです。

2 経過

- 6.1.1 石川県能登地方を震央とするM7.6、最大震度7の地震が発生
 - 2 羽咋市へ給水支援のため職員、給水車等を派遣
 - 9 今和6年能登半島地震松本市災害支援本部を設置
 - 12 第1回令和6年能登半島地震松本市災害支援本部員会議を開催
- 3 石川県の被害状況等(石川県災害対策本部員会議資料より 3月26日現在)
 - (1) 人的被害

死者 244人 (うち災害関連死15人)

負傷者 1,189人

(2) 住家被害

全壊 8,441棟

半壊 15,373棟

一部損壞 51,098棟

(3) 応急仮設住宅

県全体 着工戸数 4,956戸 完成戸数 894戸 うち輪島市 着工戸数 2,320戸 完成戸数 318戸

(4) 避難所の開設状況

開設避難所	開設者等	開設数	避難者数 (人)	備考:ピーク時 (日付)
1次避難所	5市6町	173	4, 265	・開設数 373箇所(1/5)
	(うち輪島市)	5 3	1, 735	・避難者
1.5 次避難所	石川県 石川県スポーツセンター	1	103	34,173人 (1/4)
2次避難所	旅館・ホテル等	227	3, 567	
合計		4 0 1	7, 935	

- 4 松本市の被災地支援の状況(3月31日現在)
 - (1) 長野県合同災害支援チームによる被災県等への支援に関する協定による職員派遣(羽咋市、輪島市を対口支援。チームながの松本ブロックとして活動)

業務名	派遣先	延べ活動日数・期間		延べ 派遣人数	実人数
避難所運営	輪島市	11日	1/14~19 2/27~3/2	38人	7人
住家の被害認定調査		21日	2/11~17 3/10~16	21人	3人
罹災証明発行	羽咋市	21日	3/10~16	63人	9人

(2) 中核市災害相互応援に関する協定に基づく職員派遣(中部ブロック10市で金沢市を支援)

業務名	派遣先	延べ活動日数・期間		延べ 派遣人数	実人数
みなし仮設申請受付事務	金沢市	5日	3/4~8	15人	3人
応急修理申請受付事務		5日		5人	1人

(3) その他協定、国、県等の要請に基づく職員派遣

業務名	派遣先	延べ活動日数・期間		延べ 派遣人数	実人数
《△→レー・ +巫	羽咋市	4日	1/2~5	12人	3人
給水支援	七尾市	12日	2/25~3/1 3/20~25	36人	6人
下水管渠被害状況調査	羽咋市	7日	1/8~14	31人	7人
(一次調査) 	小松市	4日	3/6~9	8人	2人
下水管渠被害状況調査	津幡町	6日	1/28~2/2	16人	4人
(二次調査) 	羽咋市	4日	3/4~7	8人	2人
被災建物応急危険度判定	輪島市等	15日	1/8~22	44人	10人
做火 <u>建</u> 物心忌厄陕及刊足	内灘町	5日	2/12~16	15人	3人
公費解体に係る申請受付 事務等	志賀町	7日	3/10~16	14人	2人
1.5次避難所立上げ業務	石川県内	7日	1/17~23	7人	1人
保健師等による健康支援 業務	金沢市	10日	2/6~10 2/22~26	25人	5人
歯科衛生士による健康支 援業務	穴水町	2日	2/21~22	2人	1人

(4) (1)(2)(3)合計 延べ活動日数146日 延べ派遣人数360人 実人数69人

- 5 令和6年能登半島地震災害義援金の状況 11,673,851円(3月28日時点)日本赤十字社を通じて被災地へ
- 6 今後の対応

今後も上下水道等の復旧段階に応じた支援等が予定されているため、災害支援本部体制による対応を継続します。

(1) 現在行っている支援の終期見込

ア 住家の被害認定調査等(羽咋市) 5月末(延長の可能性あり)

イ (輪島市) 5月末(延長の可能性あり)

ウ 避難所運営支援(輪島市) 5月末(延長の可能性あり)

エ みなし仮設申請受付事務(金沢市) 6月末

才 応急修理申請受付事務(金沢市) 9月末

(2) 今後、予定されている支援(調整中)

ア 応急給水支援(輪島市)

イ 配水管、給水管の漏水調査及び修繕(珠洲市)

ウ 下水道管渠被害状況調査(二次調査:珠洲市)

エ 公費解体に係る申請受付事務(石川県内)